No.	
お名前（非公開）	
所属学部/研究科	国際商経学部
所属学科または専攻	
学年	4年生
留学開始時の学年	3年生
留学先大学	キール応用科学大学（ドイツ）
留学先所属学部/研究科	Business Management
留学開始日	2025-08-30
留学終了日	2026-07-20
1. 留学先の国、大学を選んだ理由を教えてください。	・第二言語でドイツ語を履修していた ・都会過ぎない、落ち着いた都市に行きたかった
2. 交換留学の選考を受けるまでに語学対策等準備したことを教えてください。	・GBCでの授業に真剣に取り組む ・英語でその日の出来事を話す
1. ビザの種類	学生
2. ビザ申請のための必要書類（在学証明書、預金残高証明書等）	・パスポート ・HAW kielの在学証明書 ・Blocked Accountの残高証明書 ・ドイツの保険の加入証明書
3. ビザの申請手順と申請場所（機関名、都市）	・到着二週間以内にキールの市役所（Rathaus）で住民票を取得 ・キールのImmigration officeにアポイントメントを取り、上記の書類を提出してビザの申請をする ・後日在留カードをもらいに行く
4. 面接の有無	なし
5. ビザ発行までの日数	二週間程度
6. ビザ申請で問題になったこと、注意点があれば教えてください。	・Immigration officeのアポイントメントは、メールの返信や案内のはがきが届くまでに時間がかかることがあるため、早めに連絡や予約することをおすすめします。
7. 荷物を別送しましたか？	いいえ
8. 別送した場合は、発送方法と費用、受け取りまでの日数を教えてください。	
9. 荷物を別送する際の注意点があれば、教えてください。	
10-1. 日本から持参してよかったもの	・レンジ用炊飯器 ・C/SEのアダプター
10-2. 日本から持参する必要がなかったもの	・食器類（寮によるが、過去の住人が置いて帰ったものがたくさんあった）
11. その他、渡航までに行った準備や手続きがあれば教えてください。（予防接種、健康診断、携帯電話等）	・Blocked Accountの開設 ・保険の手配
1. 利用フライト	乗継便
2. 航空会社・往路便名	ターキッシュエアラインズ・イスタンブール経由

3. 現地空港到着時間	午前（8：00～12：00）
4-1. 大学からの送迎	無
4-2. 有の場合、料金	
4-3. 現地空港から自分で移動した人は、現地空港から大学までの移動方法、所要時間、交通費を教えてください。	私はハンブルク空港からS-BahnでHamburg Hbfまで移動し、Hamburg HbfからREでKiel Hbfまで行った（約30€程度） ただ、ハンブルク空港からKiel Hbfまでの直行バス（約28€）も運行しているため、こちらを利用する方が便利
5. 渡航にあたっての注意点、アドバイスがあれば教えてください。	
１．入国するにあたって、準備したこと	
２．入国後の隔離措置など	
1. 種類	学生寮
2. 形態	ベッドルームのみ個室
3-1. 部屋の詳細	専有面積（㎡）:12 何人部屋:5
3-2. ルームメイト	現地の学生（正規生） 他国の学生（交換留学生等）
3-3. ルームメイトの国籍	ドイツ人2人、ロシア人1人、韓国人1人、インド人1人、モロッコ人1人、ポーランド人1人など入れ替わり
3-4. 自室の設備	収納（クローゼット） 机 椅子 ベッド インターネット設備（無線） 書棚 暖房器具 その他:卓上ライト
3-5. 共有部分の設備	共有スペース キッチン トイレ 洗面台 シャワー 冷蔵庫
4. 居住環境、衛生状態など	・男女混合の学生寮で、シャワールームなどもルームメイトと共同で利用していた。 ・衛生状態は一緒に住むメンバーによって異なるが、掃除のルーティンをことルームメイトと回すことでで、快適に生活できる。
5. 滞在先から大学へのアクセス	バスで45分か、バス＋フェリーで50分
6-1. 普段の食事の状況	学内（食堂、カフェ等） 自炊
6-2. 上記の中で一番多く利用したもの	自炊
6-3. 食事についてのアドバイス	外食は高いので自炊と学食で節約できる
1. 現地大学到着時/後に行った手続き	入寮 滞在許可申請（入国ビザの延長等） 保険加入 その他:銀行口座開設
2-1. 渡航国の銀行口座の開設	有
2-2. 有の場合、銀行名	Deutsche Bank

3. 入国時、持参した現金額	～3万円
4-1. 日本から持参したカード	クレジットカード
4-2. カードの内訳	クレジット一枚（Master）
5-1. 主に利用した支払い手段	デビットカード
5-2. 最も利用した支払い手段	デビットカード
6. お金の持参方法や、支払い手段、管理等のアドバイスがあればお願いします。	
7. 学内施設（生活関連施設）	その他:なし
8-1. 渡航先での携帯電話使用について	日本から持参したものを使用（現地のSIMを利用）
8-2.渡航先での携帯電話・インターネット使用について特記事項があれば記入してください	ALDIで購入できるALDI Talk (プリペイド）を利用していた
1. 留学先の大学、学部等の特徴や雰囲気について	少人数クラスのため教授との距離も近く質問しやすい環境だった セオリーの説明だけでなく、プレゼンやケースを使った課題解決など実践的な授業が多く、知識を実際のビジネスの場面に当てはめて考えることができた
2-1. オリエンテーションの有無	有
2-2. オリエンテーションの参加	任意
2-3. オリエンテーションの内容	
3-1. 履修登録のタイミング	到着後
3-2. 登録方法について	履修科目は現地校のコーディネーターと相談しながら決定し、登録手続きはコーディネーターが行ってくれる
4-1. 授業について	1コマの時間:3時間 1週間の授業コマ数:1コマ
4-2. 授業を理解して受けるための努力や工夫したこと	分からないことを分からないままにせずにその都度クリアにすること
4-3. 授業の登録や、受講するうえでアドバイスがあれば教えてください。	
5. 学修面で受けられるサポートと利用状況	教授の連絡先が公開されているため、分からないことがあればすぐに質問できる環境にあった
1. 留学先でどのように現地の学生や留学生と交流を深めましたか？	ESNのイベントや、大学のinternational officeの開催してるイベントに参加するなど
2. クラブ活動や地域の活動、ボランティアなどに参加した人はその内容を教えてください。	
3. 週末や休暇の期間はどのように過ごしましたか？	周辺の国々への旅行 ドイツの交通機関が乗り放題になるSemester ticketを使ったドイツ国内の旅行など
4. 留学中に就職活動をした人は、どのようなことをしたか教えてください。	説明会やエントリーシートの提出、面接などはオンラインで進めた。 最終面接については、事情を説明して帰国後の日程に調整して対応してくれる企業もあった。 留学中であることは早めに企業へ伝え、選考スケジュールについて相談することをおすすめします。

5. 現地の生活に役立った情報（フリーペーパー、雑誌、ウェブサイト、アプリ等）があれば、教えてください。	
1-1. 合計費用	9,000€（約160万円）
1-2. 留学費用内訳	渡航費:1,500€ 保険代:1,700€ 医療費:0€ 食費（1ヶ月あたり）:150€ 家賃（1ヶ月あたり）:250€ 雑費（日用品等）:15€ 通信費（1ヶ月あたり）:15€ テキスト:15€ その他:学期費、旅費
1-3. その他の内訳	学期費300€× 2 旅費
2-1. 奨学金の受給	無
2-2. 有の場合、奨学金名と金額（1ヶ月あたり）	
2-3. 留学奨学金についてアドバイスがあれば、教えてください。	
1. 渡航前に加入した学研災付帯海外留学保険と危機管理サービス以外に、加入した保険があれば教えてください	TK
2-1. 留学中に体調を崩したり、怪我をしたことがありましたか	いいえ
2-2. 体調を崩した際、どのように対処しましたか。	
3-1.留学中に病院に通いましたか？	いいえ
3-2. 病院に行った方は、どのように病院を探しましたか。	
4-1. 留学中に気持ちがふさぎ込んだり、落ち込んだりしたことはありましたか？	いいえ
4-2. 落ち込んだ時、留学先で誰に相談しましたか？	
4-3. 落ち込んだ時や、ふさぎ込んだ時のアドバイスがあれば教えてください。	
5. 留学中困ったことや危険を感じたことと、対処した方法について教えてください。	
6. 現地社会（習慣、マナー、安全面）において、知っておくほうがいいことがあれば、教えてください。	

7. 出発前に本学（兵庫県立大学）や留学先から提供してほしかった情報があれば、教えてください。	HAWへの派遣がこれまでなかったため仕方ない部分もあると思いますが、事前の情報に曖昧な点があり、不安を感じました。確実に分かっている情報をできるだけ詳しく提供していただけると、より安心して準備を進められると思います。
1-1. 卒業予定年月	2027年3月
1-2. 卒業・修了が遅れる見込みの場合、その理由と卒業（修了）までの予定を教えてください。	
2. 今後の目標、進路について教えてください。（留学前後で目標進路が変わった場合は、それも含めて書いてください）	日本の一般企業に就職予定
3. 留学生活の感想と、留学前と比べて考え方や意識の変化があれば教えてください。	
4. 次に留学する人へのメッセージ	少し勇気を出して行動すると、本当に素敵な出会いや経験が待っています。授業だけでなく、旅行やイベント、現地の人との交流など、日本ではできないことに積極的に挑戦してみてください。あっという間の留学生活なので、一日一日を大切に過ごして、後悔のない留学にしてください:)

交換留学　帰国後報告書
交換留学中の学修記録

記入年月日		
学部・研究科/学年	国際商経学部・研究科　4 年	留学開始時　3 年
留学先大学	キール応用科学大学	
留学先所属学部・研究科	☒特定の学部等に所属しなかった	
留学期間	2025 年　9 月　1　日　～　2026 年　7 月　20 日	

単位について

留学先で取得した単位数合計	単位
本学で認定申請した単位数合計	単位
本学で認定された単位数合計	単位
☐　単位認定の申請をしない　　理由：	

履修科目について

　交換留学先で履修した科目について、科目毎に記入してください。履修科目が多く表が足りない場合は、一番下へ表をコピーして記入してください。

①

登録授業名（現地言語で）	Marketing　EN				
履修学期	Winter semester	単位数	単位	週の授業回数	1 回
授業のスタイル ☒講義　☐チュートリアル　☒ディスカッション　☐プロジェクト　☐実験 その他（　　）					
授業内容	前半９０分で生徒が講義・ワークショップ、後半９０分で教授が講義				
試験・課題	９０分のワークショップ、選択問題の中間・期末試験				

②

登録授業名（現地言語で）	Strategic Management EN				
履修学期	Winter semester	単位数	単位	週の授業回数	1 回
授業のスタイル ☒講義　☐チュートリアル　☐ディスカッション　☐プロジェクト　☐実験 その他（　　）					
授業内容	教授の講義 Macro, Micro environment での Strategy や、それをどう取り入れるかなど。				
試験・課題	１０分程度のプレゼン、筆記の期末試験、レポート				

③

登録授業名（現地言語で）	Cross Cultural Business Management				
履修学期	Summer semester	単位数	単位	週の授業回数	1回
授業のスタイル ☒講義　☐チュートリアル　☐ディスカッション　☐プロジェクト　☐実験 その他（　　）					
授業内容	教授の講義 Cultural Dimensions,リーダーシップのスタイルなど				
試験・課題	１０分程度のプレゼン、筆記の期末試験、レポート				

④

登録授業名（現地言語で）	Business Psychology				
履修学期	Winter semester	単位数	単位	週の授業回数	1回
授業のスタイル ☒講義　☐チュートリアル　☒ディスカッション　☒プロジェクト　☐実験 その他（　　）					
授業内容	学期を通して、講義を基にグループでケーススタディに取り組みレポートを完成させる。				
試験・課題	ケーススタディのレポート				

⑤

登録授業名（現地言語で）	Deutsch als Fremdsprache A1.1				
履修学期	Winter semester	単位数	単位	週の授業回数	1回
授業のスタイル ☒講義　☐チュートリアル　☐ディスカッション　☐プロジェクト　☐実験 その他（　　）					
授業内容	基本的な文法、単語の説明、リスニング、生徒同士の会話				
試験・課題	期末試験				

⑥

登録授業名（現地言語で）	Organizational Behavior				
履修学期	Summer semester	単位数	単位	週の授業回数	1回
授業のスタイル ☒講義　☐チュートリアル　☐ディスカッション　☐プロジェクト　☐実験 その他（　　）					
授業内容	生徒による復習問題９０分、講義９０分				

試験・課題	中間試験、期末試験、プレゼン方式での復習問題の作成

⑦

登録授業名（現地言語で）	Managing Sustainability for Modern Businesses				
履修学期	Summer semester	単位数	単位	週の授業回数	1 回
授業のスタイル ☒講義　☐チュートリアル　☐ディスカッション　☐プロジェクト　☐実験 その他（　　）					
授業内容	教授の講義				
試験・課題					

⑧

登録授業名（現地言語で）	Digitales Marketing				
履修学期	Summer semester 26	単位数	単位	週の授業回数	回
授業のスタイル ☐講義　☐チュートリアル　☐ディスカッション　☐プロジェクト　☐実験 その他（　　）					
授業内容					
試験・課題					